

<訂正版>

造形総合科目

I 類必修科目

I 類必修科目は「絵画 I」「彫刻 I」「デザイン I」の 3 科目が開設され、1 年次前期から 2 年次前期にかけて、このうちから 2 科目を下表のとおり履修します。各科目は 2 単位で、合計 4 単位を修得することになります。

	造形総合・絵画 I	造形総合・彫刻 I	造形総合・デザイン I
日本画学科		2 年前期	1 年前期
油絵学科(油絵専攻・版画専攻・グラフィックアーツ専攻)		2 年前期	1 年前期
彫刻学科	1 年後期		1 年後期
視覚伝達デザイン学科	1 年後期	1 年前期	
工芸工業デザイン学科	1 年前期	2 年前期	
空間演出デザイン学科	1 年後期	1 年後期	
建築学科	1 年後期	1 年前期	
基礎デザイン学科	1 年後期	1 年後期	
芸術文化学科	1 年前期	1 年後期	
デザイン情報学科	1 年前期	1 年前期	

※履修期間の詳細については、各学科の造形専門科目教育課程表を参照してください。

I 類選択必修科目

I 類選択必修科目は、他研究室が開設している科目を各自が選択して履修する科目です。それぞれの研究室は 1 年次後期の「第 5 期」に科目を開設しており、学生は、1 科目（2 単位）を選択し履修します。自分が所属する学科が開設している科目は履修できません。

教育課程 第 5 期 (21～23 授業週)

科目名	演習・実技名	科目名	演習・実技名
造形総合・ 絵画 II	日本画基礎	造形総合・ デザイン II	座る形のデザイン—素材・構造・体感
	人体表現—構造・重量・動勢—		BIRD HOUSE
	ペインティングしよう		光と影(影の劇場)
	油絵—古典技法で描いてみよう		Wearable(身に着けるオブジェ)
	版画(シルクスクリーン)		小さな設計(模型)
	素描と油彩画の表現		竹の造形
	デッサン・着彩画		形態演習(平面・立体・図録)
	人体ヌードを描く		展示表現
	自画像を描く		プロジェクトデザインング
造形総合・ 彫刻 II	「動物」の表現	造形総合・ 工芸 II	金工
	「静物」の表現		陶磁
	木材：ホオズキ		木工
	粘土・石膏：人体モデル(頭部)		ガラス
造形総合・ デザイン II	線との対話	造形総合・ メディア表現 II	テキスタイル
	Gift Design		メディアデザインの実践と批評
	ユニバーサルデザイン		
	動く形		

II 類科目

II 類科目は選択必修科目で、1～4 年の間に 2 単位修得しなければなりません。自学科の必修科目や文化総合科目と重複しない時期、または時間帯に履修することができます。

科目の詳細は時間割表や本学ホームページ掲載のシラバスや学則別表を参照してください。